

開催通知 建設長崎本部青年部大会

日時 24年6月26日(火) 午後7時開会
会場 時津町北部コミュニティーセンター

建設長崎

May
No.563

2012年5月15日

1部20円 組合員の購読料は組合費に含ます

印刷●株昭和堂 TEL 095-821-1234

発行●長崎県建設産業労働組合 〒852-8021 長崎市城山町17番58号 TEL 095-862-7121 FAX 095-862-5281 <http://www.kensetunagasaki.org/> 発行責任者●北村政和 編集人●若杉孝雄



▲西彼支部事務所での訪問先確認



▲浦上東支部事務所にて打合せ

仲間づくりは 紹介者と共に行動を

後期拡大行動では、税金、国保検認等で未加入者情報の収集を行ってきましたが、なかなか思ったような成果が出ていません。今後更に、

山積する若年技能者不足、家族ぐるみで取り組み、楽しいムード作りで行動していくこととします。

後期拡大月間

新しい仲間づくりを 目指してふれあい行動

西彼・浦上東支部

後期組織拡大月間にちなんで、未加入者紹介をお願いする為に、浦上東支部では、四月の毎週木曜にふれあい行動を行ってきました。

今回は、未加入者情報の収集

今回は、既に特定健診を

「相談事等があればいつでも支部へ」と

役員用ポケット版パンフ



受診した人や「会社で健康診断をしている」との話も、話をしながら、組合員宅

平成25年度国保予算の概算要求に向けた ハガキ要請行動について

平成24年度の国保組合に対する予算は皆様のご協力で何とか現行補助水準を確保することができました。平成25年度の予算に向けての動きは政局の動向により非常に不透明な状況ですが、現行補助水準の確保に向け、組合員1人2.5枚のハガキ要請行動にご協力下さい。

【記】

1. 取り組み期間
平成24年5月18日～6月30日迄

2. 要請先 『厚生労働省』
〒100-8916 東京都千代田区霞ヶ関1-2-2
中央合同庁舎第5号館

(宛名4通り)
①厚生労働省 保険局長 殿
②厚生労働省 大臣官房審議官 医療保険担当 殿
③厚生労働省 国民健康保険課長 殿
④厚生労働省 国民健康保険課長補佐 殿

3. 例文
(本人の場合)

私は長崎県で〇〇をしています。建設国保はいのちと健康を守る大切な制度です。私たちの建設国保への補助金は、現行水準を確保して下さい。

(家族の場合)

「私の夫は長崎県で〇〇をしています。」
「私の父は長崎県の〇〇です。」

*〇〇は、大工、左官、塗装等建設業に携わっている職種を記入して下さい。

仲間の絆を強めて 組合を大きくしよう!

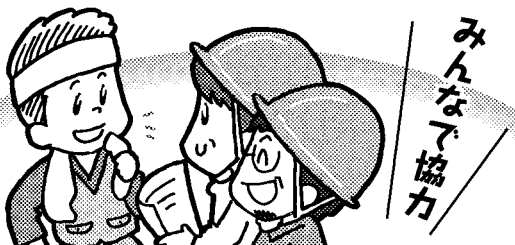
組合に未加入の方を紹介してください

紹介してくださった
未加入の方が組合に
加入されたら、
金3,000円を紹介して
下さった方に贈呈中。

組合の活動でリフォーム助成や
公契約運動が前進!

「声を大きく、団結を大きく」
して仕事とくらしを守ろう!

「きびしい今こそ仲間の支えあい」
多くの仲間の協力が必要です!



みんな協力

建設長崎第67回定期大会 開催告示

組合員各位

平成24年5月15日
長崎県建設産業労働組合
執行委員長 相川 哲男

記

組合は規約第22条から第25条に基づき、下記要領で大会を開催致します。

開催日時 平成24年7月14日(土) 午前9時受付、午前9時30分開会
午後6時閉会予定

開催場所 雲仙小浜勤労者体育センター
開催目的 1年間の組合運動の総括(経過と決算)、新年度の運動方針と予算、新役員の選出等を審議する最高決議機関として開催します。

内容 1. 平成23年度 活動経過報告承認の件
1. 平成23年度 会計決算報告承認の件
1. 平成24年度 運動方針(案)決定の件
1. 平成24年度 一般会計予算(案)決定の件
1. 平成24年度 役員改選に関する件
1. その他の件

代議員立候補告示

組合規約第22条、大会運営規定第3条に基づき、総数120名(各支部に選出数割り当て)を選出します。

立候補届受付 ・受付期間 2012年6月30日(土) 午前11時迄
(土、日除く)第1、第3、第5土は12時迄
・受付会場 県下15支部の各支部事務所
尚、立候補者が定数内の場合は、従来通り信任投票を行わず、立候補者全員無投票当選とします。
立候補制限 組合費等を4ヵ月以上滞納している組合員は除きます。

本部役員立候補告示

組合規約第38条、役員選出規定第7条、8条に基づき、本部役員に立候補する者は所属支部の推薦を受け、原則として大会の2週間前までに選挙管理委員長に届け出て下さい。



▲会場入口にて仕事確保ティッシュを配布

第八十三回長崎地区メーデーが、五月一日(火)午前十時三十分から、長崎市常磐町の水辺の森公園で三六〇〇名（主催者発表）の参加で開催された。

集会では「すべての働く者の連携で自由で平和な世界と希望のもてる安心で豊かな社会をつくろう！」をメインスローガンに「東日本大震災によって被災した地域の復興・再生に全力で支援しよう」「日本国憲法の基調である主権在民、基本的人権の尊重、戦争放棄を踏まえ、我が国の平和的發展をめざそう」を含むサブスローガンの五項目。合せて核兵器の廃絶など三つの特別決議、総括しての「メーデー宣言」が参加者全員で採択され、最後に団



結ガンバロウコールで全員の意思確認が行われ閉会となりました。

建設長崎からは、組合員・主婦会・書記局員合計で約五〇名が参加

集会前の九時に五島町公園に集合し、長崎市内を常磐町会場までデモ行進を行い、合せてメイン会場入り口では、「建設技能者の仕事確保」のポケットティッシュの配布を行いました。

第八十三回長崎地区メーデー

住宅リフォーム助成制度

平成二十四年度は「8市」で実施が決定されました。

地域経済の活性化および既存住宅の質の向上や長寿命化の推進を目的として、市内に所有している住宅のリフォーム工事を、市内の建設業者に発注する場合に、工事費の一部を一定の補助率で助成します。

「補助金額」「対象工事の内容」は各市によって違いはありますが、仕事確保のひとつとして活用できます。

各支部事務所には当制度のパンフレットを置いてありますのでご利用ください。

【大村市住宅リフォーム補助事業】
*大村市 商工振興課 TEL 0957-53-4111

補助対象工事	1件当たり20万円以上
補助金額	補助対象工事金額の10%
補助上限額	10万円

【受付窓口】 大村市 商工振興課
【受付時間】 午前9時～午後5時

※直接、窓口に申請書を提出してください（郵送・電子メール不可）。
土日・祝日は除く。

【雲仙市住宅・店舗リフォーム緊急支援事業】
*雲仙市商工労政課 TEL 0957-38-3111

補助対象工事	1件当たり20万円以上
補助金額	補助対象工事金額の20%
補助上限額	15万円

【受付窓口】 雲仙市役所商工労政課、または各総合支所産業建設課
【受付時間】 午前9時～午後5時

※直接、窓口に申請書を提出してください（郵送・電子メール不可）。
土日・祝日は除く。

【佐世保市住宅リフォーム資金支援事業】
*佐世保市産業振興課 TEL 0956-24-1111（内線3084.3085）

補助対象工事	1件当たり20万円以上
補助金額	補助対象工事金額の10%
補助上限額	10万円

【受付窓口】 佐世保市産業振興課
【受付時間】 午前8時45分～午後5時15分

※直接、窓口に申請書を提出してください（郵送・電子メール不可）。
土日・祝日は除く。

【平戸市住宅・店舗リフォーム補助事業】
*平戸市役所商工振興課 TEL 0950-22-4111（内線2277.2278）

補助対象工事	1件当たり30万円以上
補助金額	補助対象工事金額の10%
補助上限額	10万円

【受付窓口】 平戸市役所商工振興課、または各支所産業建設課・各出張所
【受付時間】 午前9時～午後5時

※直接、窓口に申請書を提出してください（郵送・電子メール不可）。
土日・祝日は除く。

■長崎県における「住宅リフォーム助成制度」実施自治体

市町村名	条 件	助成率(%)	上限
長 崎 市	工事費20万円以上	10	10万円
雲 仙 市	工事費20万円以上	20	15万円
南島原市	工事費30万円以上	10	20万円
佐世保市	工事費20万円以上	10	10万円
平 戸 市	工事費30万円以上	10	10万円
五 島 市	工事費30万円以上	10	10万円
島 原 市	工事費30万円以上	20	20万円
大 村 市	工事費20万円以上	10	10万円
長 与 町	平成24年4月より実施検討中		



【五島市住宅・店舗リフォーム資金補助金交付制度】
*五島市商工振興課 TEL 0959-72-7862

補助対象工事	1件当たり30万円以上
補助金額	補助対象工事金額の10%
補助上限額	10万円

【受付窓口】 五島市商工振興課
【受付時間】 午前9時～午後5時

※直接、窓口に申請書を提出してください（郵送・電子メール不可）。
土日・祝日は除く。

【ながさき住みよ家リフォーム補助】
*長崎市住宅課 TEL 095-829-1189

補助対象工事	1件当たり20万円以上
補助金額	補助対象工事金額の10%
補助上限額	10万円

【受付窓口】 長崎市住宅課（桜町1-7土地開発公社ビル2階）、または各行政センター建設産業課
【受付時間】 午前9時～午後5時

※直接、窓口に申請書を提出してください（郵送・電子メール不可）。
土日・祝日は除く。

【南島原市住宅・店舗リフォーム資金補助制度】
*南島原市商工観光課 TEL 050-3381-5032

補助対象工事	1件当たり30万円以上
補助金額	補助対象工事金額の10%
補助上限額	20万円

【受付窓口】 南島原市商工観光課
【受付時間】 午前9時～午後5時

※直接、窓口に申請書を提出してください（郵送・電子メール不可）。
土日・祝日は除く。

【島原市住宅・店舗リフォーム資金補助制度】
*島原市 企画振興部 商工観光課 TEL 050-3381-5032

補助対象工事	1件当たり30万円以上
補助金額	補助対象工事金額の20%
補助上限額	20万円

【受付窓口】 島原市 企画振興部 商工観光課
【受付時間】 午前9時～午後5時

※直接、窓口に申請書を提出してください（郵送・電子メール不可）。
土日・祝日は除く。

労災保険に加入しましょう！

仕事中のケガは労災保険の適用となります。
健康保険では治療する事はできません！

●元請責任と強制加入事業

建設業では、仕事が原因で職人が、ケガ、病気、あるいは死亡した場合、元請事業主は労働基準法で災害補償する必要があります。また下請負人の職人もすべて元請人の責任となります。

また、労働者を一人でも雇っている場合は強制適用事業所とされ、労災保険を掛けなければなりません。

●一人親方・事業主の特別加入

一人親方は事業主の立場にあるとする考え方から元請事業者からの補償を受ける事ができません。組合を通じて「一人親方労災」に特別加入することができます。また、同様に事業主や法人役員、家族も組合を通じて事業所労災を掛けると「事業主特別労災」に加入できます。

●平成24年度保険料率の変更

【労災保険】

	事業の種類	前年度	改定後
建設事業	道路新設事業	15	16
	舗装工事業	11	10
	建築事業	13	変更なし
	季節建築物設備工事業	14	15
	その他の建設事業	19	変更なし
製造業	木材又は木製品製造業	15	13
	金属製品製造業	11	10
	その他の製造業	7.5	7

【雇用保険】

	新保険料率	事業主負担	被保険者負担	前年の保険料率
一般事業	13.5/1000	8.5/1000	5/1000	15.5/1000
建設業	16.5/1000	10.5/1000	6/1000	18.5/1000

建設業退職金共済（建退共）

建退共は建設業で働く人達のために国が設立した退職金制度です。

【建退共】

建設業では事業所（事業主）が職員の為に建退共に参加し、就労した日数に応じて共済手帳に証紙の張り付けを行います。しかし、一人親方は個人で手帳や証紙の購入ができません。そこで、一人親方の皆さんも月々6,550円の掛け金で加入できるよう、組合では「任意組合」としての認可を受け手続きを行っています。

掛金をかけた年数が長ければ長いほど
有利な建退共制度。

●40年間で掛け金314万円が

約563万円となり戻ってきます。

（予定運用利回り2.7%）

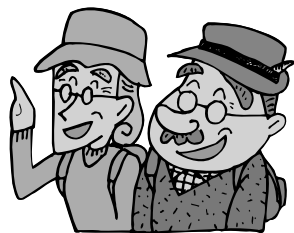
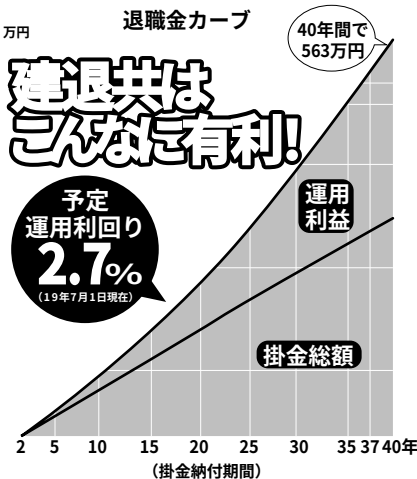
●また加入するだけで国から
15,500円（310円証紙50日分）
が無料で付いてきます。

加入手続きは、本部又は所属支部までお問い合わせください。

月掛金
6,550円

建退共は
こんなに有利！

予定
運用利回り
2.7%
（19年7月1日現在）





支部だより



平戸支部 田平分会住宅デー

田平春祭り
奉仕活動
田平分会では、四月二十九日(日)田平春祭りにおいて、包丁研ぎ・まな板削りを行いました。
毎年、行っていることもあって常連の方が朝早くから持ってきて見られ、時には剪定鋏を持って来る人も。また、お客さんも平戸市内の方はもちろん、佐世保市相浦町から見えられた方までいました。
組員さんも手馴れたもので、包丁担当、鎌担当、鋏担当と分業されて、一部はお昼担当で刺身造りまで

北松支部 初めての支部旅行

総勢三十一人、別府・熊本へ
今回初めて、北松支部で、四月十五日(日)、十六日(月)に、別府・熊本方面に、組員主婦会総勢三十一名で支部旅行を行いました。
まずバスに大量のビールやお酒を運ぶと、運転手・バスガイドさんが、これ二日飲まれるのですかと不安そうな顔。しかし鹿町・吉井と組員さんが乗車すると、知っている顔に少し安心されたみたいで、さあ出発。
第一の目的地大刀洗平和記念館では、ビデオ上映会と朗読の時に仕事疲れのためか、組員さんのいびきが響き渡り失笑。次にサツ

ポロビールで工場見学、試飲は二杯までと厳しいお知らせ。次の鶴見岳では、見慣れているさくらと違い、きれいな花びらが満開で、時間を忘れてしまいました。二日目は、九重の大吊り橋、熊本城と見学し、バスの中は、朝の一時間だけ静かな時がありました。あちこちで、お酒を酌み交わしたり談笑したり、楽しい一時を過ごしていましたが、皆さんリラックスしたのかトイレが近く、休憩をとりながら帰路に着きました。次は、どこに行きたいと話しながら、又、一人専ら疹が出た方がいましたが、楽しい旅行でした。皆様お疲れ様でした。
(測上)

分かれて行っていました。今回は組員十八名で、八十四件、包丁二百十八本、鎌二十七本、鉋十本、鋏四本、まな板二十枚をやり遂げました。またお昼には、いす作り大会をステージで行いました。
最後にはテントの片づけまで行い、本当に一日お疲れ様でした。
(測上)

2012年10月15日(月)～17日(水) 3日間
大人お一人様 99,000～390,000円
(2名1室利用の場合)

日程	滞在	時刻	スケジュール	食事
10/15 (月)	博多港	17:00	博多中央埠頭にご集合受付後、15時30分乗船開始。博多港出港。豪華客船・飛鳥Ⅱのクルージングをお楽しみください。◆ご夕食は洋食のコースメニュー。◆船内イベント「飛鳥Ⅱ」オリジナルプロダクションショーを華やかに繰り広げます。◆ビュッフェスタイルの夜食もご用意しております。	□ □ □ □
10/16 (火)	境港	8:00	◆ご朝食は和食のセットメニューと洋食バイキングがご用意されています。境港入港。◆オプショナルツアーをご用意いたしました。(左ページをご覧ください)	□ □ □ □
10/17 (水)	博多港	14:00	◆ご朝食は和食のセットメニューと洋食バイキングがご用意されています。◆船内イベントを盛りだくさんご用意しております。(ウォークアマイル、シアター、ピンゴ大会 他) 博多港入港。下船後、解散。お疲れさまでした。	□ □ □ □

客室タイプ	2名1室	1名1室	3名1室	早割 (5/31まで)
Sロイヤルスイート	390,000	780,000	293,000	10,000円引き
Aアスカスイート	270,000	432,000	213,000	10,000円引き
Cスイート	240,000	384,000	193,000	10,000円引き
Dバルコニー	145,000	188,000	—	3,000円引き
Eバルコニー	135,000	175,000	—	3,000円引き
Fステート	109,000	142,000	—	—
Kステート	99,000	129,000	—	—

■旅行代金表(大人・子ども同額) 単位:円
■旅行保証 ■添乗員同行 ■食事(船内滞在中)/朝食2回 昼食2回 夕食2回 ■ご旅行日程表は8日前頃お渡しします。※本クルーズは近畿日本ツーリスト九州のチャータークルーズです。郵船クルーズ発行者の割引券、株主優待券はご利用できません。※上記スケジュールは気象、海象、現地事情により変更になる場合もございます。予めご了承ください。※博多港は中央埠頭もしくは箱崎埠頭のいずれかとなります。

〈近畿日本ツーリスト九州 長崎支店 TEL(095)824-1910〉

神々の国・島根を旅するツアー

博多港発着

飛鳥Ⅱ境港クルーズ



毎年恒例の三重分会の魚釣り大会を、五月十三日(日)に開催しました。
朝七時に三重漁港に集合。支部からも役員さんに参加頂き二隻の船に分乗し、総勢九名でアラカブ釣りを楽しみました。
当日は、天気にも恵まれ最高の釣り日和でした。お昼過ぎまでの短時間ではありましたが、沢山の魚を釣り上げていました。多い人で約四〇匹のアラカブの釣果がありました。
昼からは、公民館においてビールで喉を潤しながら、ふれあいの一時を満喫し、交流を深めました。

浦上西支部

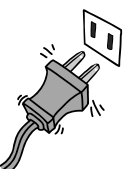
三重分会釣り大会

好天に恵まれ大漁?の釣果

マメ知識

プチ節電で脱原発!! プラグ抜くだけで三割減

福島第一原発事故の後、ちよつとした節電が続いています。
①テレビやパソコン、電子レンジなどの未使用時はコンセントからプラグを抜く
②誰もいない部屋の電気はこまめに消す
というだけ。エアコンも使いたしただけ。ただ、暑い日や寒い日は以前よりも温度を二〜三度ほど変えました。
電力消費が最も多い夏場で三〇％の節電を果たし、冬場でも二〇％前後減らせました。ちなみに十二年四月分は、前年から節電を始めていたので増減なし。プラグを差したままで生じる



二級建築施工管理技士【建築】 受験対策講習会のお知らせ

受講申込受付 今月より随時受付
講習場所 長崎建設技術専門学院 (095-861-9261)
大村建設技術専門学院 (0957-53-8385)
講習期間 平成24年7月上旬～10月下旬まで (28日間予定)
講習時間 毎週3回 (月・水・金) 予定 午後6時30分～9時まで
受講料 30,000円
講習内容 建築一般Ⅰ・建築Ⅰ般Ⅱ・安全管理・施工計画
品質管理・工程管理・法規Ⅰ・法規Ⅱ・実技全般
募集人員 各校とも10名 (最低5名以上で実施)
受験資格 (実務経験)
高等学校 (指定学科卒) 3年以上
指定学科以外卒業後4年6ヶ月以上 実務経験者8年以上
大学・専門校により実務経験は異なります
※受講希望者で早目の申込があれば、願書は学院で準備します。